



当センターにおける 新型コロナウイルス感染症対策について

令和元年12月以降、中華人民共和国湖北省武漢市を筆頭に発生している新型コロナウイルス感染症は、現在も日本各地に大きな影響をもたらしています。これに対し、当センターでは以下のような対策を取りました。

1 入館時の手指衛生の徹底と体調確認

○アルコールによる手指消毒や検温など症状に合わせた対応を行っています。

2 面会・外出泊の制限

○院内感染防止のため、患者さん・ご家族に協力いただいています。

3 職員の健康管理の徹底

○出勤前の体温測定、症状観察を徹底しています。

4 各種イベントの自粛

○感染拡大防止のため、多数の方が集う講演会等の開催を見合わせています。

「かながわDPAT」による 国立保健医療科学院への派遣について

中国からの帰国者の新型コロナウイルス感染症対策の精神医療ニーズに対応するため、「かながわDPAT」を派遣しました。2月4日から3日間、国立保健医療科学院で、埼玉県から業務を引継ぎ、宿泊者の対応にあたった後、愛知県に引き継ぎました。

◆概要

○派遣人数 3名

(医師1名、看護師1名、事務1名)

○派遣期間 3日間

(令和2年2月4日～6日)



Contents

- 当センターにおける
新型コロナウイルス感染症対策について
- 「かながわDPAT」による
国立保健医療科学院への派遣について
- 部署紹介リレー
 - ・高度ケア病棟(4A病棟)
 - ・連携サポートセンター
- デイケアメンバーの作品
- 掲示板他

高度ケア病棟（4A病棟）



4A病棟スタッフ

高度ケア病棟は、病気の症状ゆえに、長期にわたる入院を余儀なくされたり、家に引きこもって外に出られないといった病状が続き、生活に重度の支障をきたしている「治療抵抗性統合失調症」の患者さんの受入を積極的に行っています。連携サポートセンターと密に連携をとりながら、治療抵抗性統合失調症に対する有効性が確立されている唯一の薬剤であるクロザピンを用いた治療の看護を行っています。

また、急性期や難治の精神病状態・うつ状態等に有効な治療である「m-ECT(修正型電気けいれん療法)」の治療を必要とする患者さんの受け入れも行っております。m-ECTは全身麻酔で行われるため、術前術後の管理を行い、安全に治療が受けられるよう取り組んでいます。

さらに、行動制限最小化を目指し、患者さんに適した病室の利用（ベッドコントロール）をすることで、救急病棟の後方支援を担っています。

精神障害を持つ患者さんが、地域へ戻り、社会生活を過ごせるよう支援していくことが私たちの使命です。また、長期入院患者さんの退院について、患者さんやご家族の意向を踏まえ、多職種で連携し、地域の皆さまと協力することで、地域移行にチャレンジすることに力を入れています。定期的に多職種カンファレンスを行い、患者さんの施設見学を行い、一人でも多くの患者さんの退院を目指しています。令和元年度は20年を超える長期入院患者さん2名が退院することが出来ました。患者さんが安心して生活できるよう、退院後も病棟スタッフがご自宅を訪問し、退院後の生活支援を行っています。



プログラムの様子

連携サポートセンター

患者相談、入退院支援、地域連携を推進していくため、平成31年4月1日に福祉医療相談科・地域医療連携室・外来診療科・外来看護科・訪問看護科・医事課を含めた連携サポートセンターを新たに立ち上げ、活動を開始いたしました。

連携サポートセンターは患者相談・入退院支援・地域連携3つの機能が互いに重なり合いながら、多方面から多職種と連携し、患者さんをサポートしていきます。



主な活動内容は、以下の通りです。

- 各セクションが役割・特徴を発揮し、初診相談、入院受付、退院支援を推進することで、院内連携を強化し、地域の医療ニーズに応じていきます。
- 質の高い医療を提供するため、訪問看護など地域の要請に対するアウトリーチに取り組むほか、退院前訪問による社会生活援助など、長期入院患者さんの社会復帰支援の取り組みを推進していきます。
- 地域との連携を強化し、医療を必要とする患者さんを待たせない病院を目指し、受け入れを推進していきます。

連携サポートセンター内では、福祉医療相談科、地域医療連携室、訪問看護科の職員が在籍し、スタッフ間の情報共有を行い、いつでも患者さんに合った対応ができるよう取り組んでいます。

患者さんに対する情報提供（入退院支援、福祉医療制度、経済問題調整、住居問題援助、退院請求、処遇改善請求、就労支援、権利擁護、セカンドオピニオン、患者さん・ご家族からの疾病相談、訪問看護、服薬等）へ対応していくため、相談窓口を設置し、8:30～17:15まで担当者が対応しています。

不明な点があればいつでも相談していただければと思います。



連携サポートセンタースタッフ

デイケアメンバーの作品集



<公開講座・イベントのお知らせ>

第5回 認知症シンポジウム

日時：令和2年4月25日(土) 13:30~

会場：やまと芸術文化ホール サブホール

テーマ：認知症ポジティブ！

定員：200名 参加無料、事前申し込み不要

※新型コロナウイルス感染症の影響により、延期あるいは中止となる場合があります。

<インターネット・ゲーム依存症外来開設のお知らせ>

令和2年4月より、中学生以上の児童及び成人のインターネット・ゲーム依存症外来を始めます。

なお、児童の専門外来は入院希望の方のみが対象です。

成人の方は通常の依存症外来を受診していただき、通院・入院共に対応可能です。

今日の一首

クリオネの
やうな飛行機
朝焼けを
受けて寒空
突き抜けていく

詠み人 はまぐら

